

令和3年度 指定管理施設運営状況中間評価表

1. 施設の概要

| | | |
|-----------|---|---------------|
| 施設の名称 | むつ市奥薬研修景公園及びむつ市薬研温泉露天風呂 | |
| 指定管理者 | 団体名 | 大信産業 有限会社 |
| | 代表者 | 畑中 祐美子 |
| | 所在地 | むつ市大畑町本町80-94 |
| 指定期間 | 令和 3年 4月 1日 ~ 令和 6年 3月31日 (3年間) | |
| 指定管理業務の概要 | 1. 旅行者及び住民の健康増進と保養の場の提供に関する事。 2. 観光情報の提供及び観光振興に関する事。 3. 修景公園・薬研温泉露天風呂の清掃その他、環境整備に関する事。 4. 修景公園・薬研温泉露天風呂の施設、設備等の維持管理に関する事。 5. 露天風呂の施設の提供に関する事。 | |

2. 収支の状況 ※消費税及び地方消費税を含んだ額を計上すること。自主事業分は含まないこと。

※原則として他会計からの繰入金及び他会計への繰出金は含まないこと。

※人件費には、経常の指定管理業務にかかる人件費のみを記載し、臨時的な日雇い雇用などの賃金を含まないこと。

単位：千円

| 区 分 | 年間計画額 ① | 上半期実績額 ② | 増 減 (②-①) |
|------------------|---|----------|-----------|
| 収入合計 (A) | 9, 875 | 4, 415 | ▲5, 460 |
| うち利用料金額 | 2, 215 | 588 | ▲1, 627 |
| うち指定管理料 | 7, 650 | 3, 825 | ▲3, 825 |
| 支出合計 (B) | 9, 875 | 4, 921 | ▲4, 954 |
| うち人件費 | 3, 032 | 1, 391 | ▲1, 641 |
| 収支差 (A-B) | 0 | ▲506 | ▲506 |
| 市への納入金 | | | |
| 計画額と比較した実績額の増減理由 | 今年度も昨年度同様新型コロナウイルスの影響により、施設利用者の伸びが鈍化傾向にあり、加えて8月と9月には豪雨災害と新型コロナウイルス感染拡大防止の為休館となり計画を下回った。 | | |

3. 施設利用の状況

単位：人

| | 区 分 | 年間計画 ① | 上半期実績 ② | 増 減 (②-①) |
|---|---------|--------|---------|-----------|
| 利用者数 | レストハウス | 5, 000 | 3, 272 | ▲1, 728 |
| | 夫婦かっぱの湯 | 7, 790 | 2, 325 | ▲5, 465 |
| 利用者の声とその対応状況 ※利用者アンケートの実施（無） 足湯が熱いとの声が多く、源泉湯量の流入調整を行い湯温を下げる工夫をし、草津温泉を参考にした湯もみ板を作成し楽しみながら足湯を利用してもらう工夫をした。 | | | | |

4. 自主事業の実施状況

単位：人、千円

| 事業名 | 利用者数 | 収 入 | 支 出 |
|--------------|------|-----|-----|
| 入浴ポイントカードの実施 | 12 | 0 | 0 |
| バスタオル・湯あみ着貸出 | 49 | 19 | 0 |
| | | | |

5. 個別項目評価 ※指定管理者と市の所管課が評価

評価基準 A（優 良）：計画された業務水準を大きく超える、独自の取組を実施するなど、特にめざましい成果をあげることが見込まれる。

B（適 正）：適正に指定管理業務を行っており、計画された業務水準を達成できることが見込まれる。

C（要改善）：指定管理業務の一部に課題があると認められ、改善の余地がある。

| 評 価 項 目 | 自己評価 | 市の評価 |
|---------------------------------|------|------|
| (1) 施設設置目的に添ったサービス向上に関する取組み状況 | | |
| ①開館時間、休館日等を守り、施設利便性の確保に努めたか。 | B | B |
| ②施設の使用許可、使用料減免等が適正、円滑に行われたか。 | B | B |
| ③利用者に対する接客マナー等、職員の勤務態度は適正だったか。 | A | B |
| ④利用者の意見を聴取し、それらを反映する取組みを行ったか。 | B | B |
| (2) 利用促進に関する取組み状況 | | |
| ①施設利便性を高める努力を行い、効果が得られたか。 | B | B |
| ②潜在的な利用者等に営業広報活動を行い、利用アピールをしたか。 | B | B |
| ③自主事業を企画・実施し、効果が得られたか。 | B | B |
| (3) 効率性の向上に関する取組み状況 | | |
| ①施設管理経費を低減するための取組みを行い、効果があったか。 | A | B |
| ②収入増を図るための取組みを行い、効果があったか。 | B | B |
| ③職員の資質・能力向上を図る取組みがされたか。 | B | B |
| (4) 施設の適正な維持・管理に関する取組み状況 | | |
| ①施設の維持管理、運営に当たる人員配置は適正であったか。 | B | B |
| ②設備・備品の維持管理及び修繕が適切に行われたか。 | B | B |
| ③労働関係法令等を遵守し、適正な管理を行ったか。 | B | B |
| ④利用料金の収受及び施設管理経費の支出は適正であったか。 | B | B |
| (5) 平等利用、安全対策、危機管理等に関する取組み状況 | | |
| ①利用者が平等に利用できるよう施設利用情報提供に配慮したか。 | B | B |
| ②日常の事故防止等の安全対策は適切であったか。 | B | B |
| ③防犯、防災対策等の危機管理体制は適切であったか。 | B | B |
| ④利用者の個人情報保護は徹底されていたか。 | B | B |

6. 指定管理者総合評価 ㊤自己評価をAとした項目の内容及びCとした項目についての改善策を記載すること。

新型コロナウイルス感染拡大以前までの客足が戻ってきていない中、豪雨災害により休館そして新型コロナウイルス感染拡大防止のため施設の閉鎖により利用料金収入は半減した。コロナ禍にあって収入増への取り組みが積極的にできなかったが、休館中は施設の整備やいつでもお客様が気軽に利用できるように接客マナーの職場内訓練を行うなど重点的に実施した。また、機器の調整により経費を削減する工夫も行き少しづつではあるが節約できて来た。緊急事態宣言解除後の下期は紅葉の時期もあり期待したい。

7. 市の所管課総合評価 ㊤市の評価をCとした項目についての指導内容も記載すること。

新型コロナウイルス感染拡大の影響がある中、8月9日の豪雨災害により休館せざるを得ない状況となった。さらにその後、新型コロナウイルス感染拡大防止のため施設の閉鎖となったが、その度に素早い対応をしていただいた。下期の紅葉の時期は、例年だと多くのお客様の利用が見込める時期であるため、引き続き新型コロナウイルス感染拡大防止の対策を徹底しつつ、お客様の接客に努めていただきたい。